

昭和七年二月十五日 印刷
昭和七年二月二十日 發行

サージタンク

定價 金六圓五十錢



版權所有	

著者 新井榮吉
發行者 鈴木重正
印刷者 守間功

東京市牛込區下宮比町十五番地

發行所 正興館書店

電話 牛込 五七〇七番
振替 東京 一七五一二番

凸版印刷株式會社本所分工場印刷・片山製本

正興館刊行理工學書目

北海道帝國大學教授
理學博士 池田芳郎 著

高等數學諸論概要

本書は中學程度の學力で十分に理解出来るといふことを目標として書かれてゐる。又面白く興味を以つて數學に親しむことの出来るやうに工夫されてゐる。特定の目的のために學ぶ人でなくとも、數學を學ぶことは論理的に物を見ることの修養となる。われわれの社會で、日常遭遇する種々の事象を正しく理解し攝取して、自らの生活を豊かにするための教養の一端として、數學を學ぼうと願ふ人々へ本書をお薦めする。

又本書は高等程度諸學校の學生諸君の自修參考書教科書としても適當に編纂されてゐる。現に數學を學ばれつつある諸君が、先づ本書に就いて、高等數學諸部門のアウトラインを捉へ、然る後に各自のテキストに就かれるならば、學校に於ける講義が、頗る安易なそして愉快なものになるであらうと確信する。

本書に於いて、極端に難澁なる例題問題は省略されてゐるが、更に一段と深義へ進むべき段階となるやうなものは努めて之を採用して、以つて他日の用に供すべく周到の用意が拂はれてゐる。

菊版二百六十頁 定價金一圓八十五錢 送料金十八錢

正興館刊行理工學書目

北海道帝國大學教授
工學博士 鷹部屋福平氏 著

不靜定應力理論

不靜定應力解決の根本を成すものは、構造物の彈性に他ならない。この意味より本書は、彈性變形理論に出發して、剛體靜力學がよくその解決の鍵を握り得ざりし幾多の高級構造に進み、力の眞理を把握せんことに努める。茲に古來難解なる理論は、著者獨自の新機軸を出して平易明快に分解せられ、理論と實際との關係を詳述して、斯學の學究と實際技術との連鎖のために本書を編む。

カステリアノ氏理論、假想働の原理、最少働の法則、クラベイロンの三連彎曲率理論等古き解法と原理應用の長所と短所を或は力説し、或は新理論に據つてこれを誘導し、更に四連彎曲率理論とスロープ・デフレクション法を述べて、鐵筋鐵骨構造の理論的正解に對して自由自在なる活用法を詳説し、最後にメカニカル・タブレーション法に高層架構の正解を述べて居る。而してこれ等の各理論に對しては、一つ一つその應用例題の多數を掲げ諒解に便すると共に應用に遺憾なきを期した。説述の方法は、能ふ限り簡明且つ平易に、大衆技術者の理解を目標とした。

近似解の不徹底さから生れる威嚇と不安から脱がれ、要求を充す切りつめた制限内の材料に支配されて、各部にゆるみのない無駄の省かれた設計を得んと欲する諸賢に獎む。

四六倍版三百五十頁 定價金六圓五十錢 送料金四十五錢

正興館刊行理工學書目

北海道帝國大學教授 小川 敬次郎 著
工 學 博 士

混凝土及鐵筋混凝土理論原理

本書は混凝土及鐵筋混凝土工學の基礎となるべき事項要目の全般に亘り、其の理論、原理、計算法を詳述したものである。

姉妹篇「混凝土及鐵筋混凝土理論應用」と相關連して、完全なる混凝土工學全書を成し、又切離しても獨立せる單行本として役立つものである。

混凝土の組成に必要な諸材料から出發して、それらの配合混合、所謂混凝土混合の設計に関する新しい學説を網羅し、鐵筋混凝土に就いて述べ、其の施工法を詳説し、次に鐵筋混凝土構造物の一般的計算法の基礎概念を得るに最も便利なやうに、特に高等數學を用ひず、例題を加へて平明に解いてゐる。

引用の資料、統計、その配列、及び説述の方法等に特に考慮を加へ、努めて妥當なる學理を基礎とし、最新の實例を用ひて之を補足し、多くの寫眞版凸版を用ひて諒解に便してある。

幸ひ本書が技術家の參考書として、又は學生諸君の教科用書、參考書として研究勉學に資するところあらば、本書の目的は達せられたりといふべきである——とは著者の言である。以つて全憑を伺ふに足るであらう。

四六倍版約三百五十頁 定價金六圓 送料金四十五錢

正興館刊行理工學書目

北海道帝國大學教授 小川 敬次郎 著
工 學 博 士

混凝土及鐵筋混凝土理論應用

本書は混凝土及鐵筋混凝土理論原理の姉妹篇にして、前書が主として斯學の理論及び基礎事項を説けるに對して、本書は應用方面を述べたものである。構造物の安定理論及びその設計計算を詳説し、引用の資料統計はすべて最新のものを用ひ、全卷メートル法により、設計及び施工上の技術の些末なる點に至るまで一々實驗的成果を擧げたる實例を示し、多くの挿圖及び參考寫眞を用ひ懇切丁寧に指導し、そのまゝ用ひて直ぐさま役に立つ技術者の好伴侶である。説く所頗る廣汎微細に亘り構造物の安定論より横壓力を詳説し、基礎工及基礎々段、鐵筋混凝土基礎々段、鐵筋混凝土堰、水漕及貯水槽、内部に壓力を受ける管、外部に壓力を受ける管、混凝土擁壁、電柱及煙突、拱橋、彈拱橋、鐵筋混凝土拱橋の様式、拱橋の種類、結構架構、穀倉、函倉、建築構造等——凡そ混凝土の應用さるべきものは悉く網羅し、實例計算例を採録して詳説されてゐる。特に姉妹篇「混凝土及鐵筋混凝土理論原理」に就きて、又はその他の書籍教室等にて斯學の一斑的素養を修めたる人々にとつてその不用なる理論原理を除き應用方面のみを切離して知らしめ、直接必要部分のみを提供せんとせるは本書の特色であらうと確信する。

四六倍版約四百頁 定價金六圓五十錢 送料四十五錢

正興館刊行理工學書目

北海道帝國大學教授
工學博士 鷹部屋福平鑑修

世界橋梁寫真設計圖說

本書は橋梁の設計又は工事に當る技術者及び橋梁學を學びつつある學生諸君の參考に供すべき資料である。監修者鷹部屋博士は應用力學界の權威で、一方又詩文に繪畫に深き趣味を有して豊かなる藝術的天分に恵まれてゐる。その鋭敏なる審美眼と透徹せる學理的見解に根據をおく所に本書の生命がある。

資料は博士の多年輯集したる貴重なる研究資料の中より、百八十餘橋を選び、系統的に配列し、懇切なる解説を附した。

フオーヌ橋、清洲橋以下皆精巧なる寫真版及び必要に應じ精密なる設計圖凸版二百數十箇を用ひ、或るものは北齋、廣重、ゴッホ、非水等當代巨匠の筆を借り、それぞれ木版八度刷、原色版、寫真版等時間と費用を惜しまず多大の努力を費し、先人の興へた多くの美の表現と、様式、手法、比例の洗練が如何に吾人に對して、新しき構造美への豊富なる資料を提供するかを示すため、鳥瞰圖譜の形式に陳列した。何人も本書を繙いて、可動橋に、サスペンション橋に、カンチレバー橋に、拱橋に、幾多の様式と手法に接して感得する所少なくないであらう。

解説は總べて博士の筆に成り、就中書中「大徑間新型單結構六題」の新提案をなす等、最も意を用ひたる所にしてそれが如何に價值多いものかは今更贅説を須つまでもない。

四六倍版布裝上製 定價金拾貳圓五拾錢 送料四拾五錢

